

明日に向かって2023

就労促進フェア(県南地区)が開催されました

10月27日(金)秋田県特別支援学校就労促進フェア(県南地区)が湯沢市役所を会場に開催されました。今年度は、技能競技会「練成会」と「夢の実現に向けて」と題して就労を目指す生徒の実践発表が行われました。本校からビルクリーニング競技に出場した高等部2年阿部仁弥さん、高橋合歓さん、喫茶サービス競技に出場した高等部2年松山楓菜さんは、約1か月前から地域の専門家の方からの指導を受け、放課後に練習を積み重ねてきました。結果はビルクリーニング競技で阿部仁弥さんが銀賞、喫茶サービス競技で松山楓菜さんが銅賞の成績を収めました。出場した3名とも練習の成果を十分に発揮し、もてる力を出し切りました。

また、実践発表では高等部2年千葉晃輝さん、塚田汐音さん、森元優樹さんが地元企業の皆さんに向けて、職業科の授業での取組や、実習の様子、就労に対する自分たちの思いを発表しました。

第3回ふれあいハッピースクール

9月30日(土)、青年学級「ふれあいハッピースクール」の3回目が開催されました。20名の卒業生と4名の高等部生が参加し、地域の講師の御指導の下、「フライングディスク」、「グラウンドゴルフ」、「絵に親しもう」の三つの講座に分かれて活動しました。フライングディスクは、アキュラシーに挑戦し、ゴールにディスクが入ると歓声が上がりました。グラウンドゴルフは、11ホールを行い、講師の方々と一緒にプレーを楽しみました。「絵に親しもう」は、特別に花館公民館で開催し、「カプセルごま作り」をしました。カプセルに思い思いの模様を描き、お気に入りのごまができました。



中学部キャリア教育の取組～高等部校内実習見学

キャリア教育の目標を受け、中学部では「自己の進路に目標や関心を持ち、身に付けた基礎的な力を、生活の場に応用する力を育てる」ことを目標として、様々な取り組みを行っています。

今回はその中から、中学部、高等部卒業後の生活を見据えた進路学習の様子をご紹介します。

【1年生】



初めての实習見学でした。事前にしっかり説明を受け、見学に臨みました。実習に取り組む先輩たちの姿から、「まじめにできれば動いている」「報告の言葉遣いがきちんとしている」「頼りがいのある先輩になりたい」などの感想が聞かれました。緊張感のある実習現場を肌で感じとっていることが伝わってきました。

【2年生】



実習を見学した後、疑問点などを整理して高等部の先輩に直接インタビューをしました。「実習で大変なことは何ですか」「実習で楽しいと思うことはありますか」「2週間休まず仕事をするために、普段の生活で心掛けていることは何ですか」など、働く力について、先輩方から生の声を聞くことで、今の自分に必要な力について考えることができました。

【3年生】



見学後に、改めて疑問点などを進路指導主事に質問する時間を設けました。昨年度の見学の経験を踏まえ、より深い内容まで掘り下げた質問が出されました。高等部での学習内容のほか、昨年度まで共に学んでいた先輩たちの卒業後の進路先、社会人としての生活についても具体的に知ることができ、より身近に、数年後の未来の自分の姿について考えることができました。